

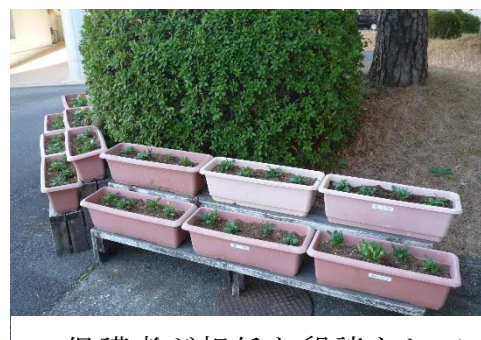


2/18 苦勞して育てた苗 花壇を色鮮やかに！

8月下旬から種を蒔き、水やり、ポットで苗を育てた約400を超える数の苗を、前庭にある時計花壇などにボランティアの皆さんが植えてくれました。花の苗は3種類、「パンジー・ビオラ・ネモフィラ」、他にチューリップやフリージアの球根も。

毎年、時期が来ると温室で苗を育てますが、今回は去年の竜巻の影響で温室のガラスが破損し、いつもより開花が遅くなってしまいました。しかし、苗は丈夫に育ちましたのできっと卒業式や入学式の頃には、色鮮やかな花壇が見られるのではないかとボランティアの皆さんも期待しております。

これからは、子供たちが花壇やプランターへの水やりをし、きれいな花を咲かせてくれます。ボランティアの皆さん、半年間にわたって苗を育て、そして定植をしてくれありがとうございました。



2/25 授業参観保護者懇談会時託児



保護者が担任と懇談をしている時間、子供たちは、図書館で宿題や読書をし、親が迎えに来るまで待っています。

その間ボランティアの皆さんや先生方が子供たちに宿題を教えたり、話し相手になったりしていましたが、どの子も友達と仲良く、保護者の皆さんが迎えに来るまで落ち着いて過ごしていました。

3/4 1年生ビオラを植え卒業生を送り新入生を迎える

花壇ボランティアの皆さんが育てた苗を、1年生の皆さんがアサガオで使ったプランターへ植えました。担任の先生から2ポットずつ苗をもらい、ボランティアの皆さんから植え方を教わり、きれいに咲いてほしいと気持ちを込めて丁寧に植えていました。

気持ちを込めて植えられたビオラの苗は、卒業式や入学式の頃にはきれいな花となって卒業生を見送り、新入生を温かく迎えることができると思います。

それまでの水やりなどのお世話も1年生の皆さん、お願いしますね。



3/6 本年度最後の「学校運営協議会」開かれる



学校運営協議会が開催されました。協議内容は、大きく①後期学校評価②来年度学校運営基本方針の二点にしぼり協議されました。①の学校評価では、多くの項目で後期の評価が前期を上回っているという説明がありました。特に、昨年度「自分のよさ（スマイルハート）」に気づく子供が低く、心配をしていましたが、学校生活のあらゆる場面で子供自身や先生方が継続してよさを認め全校に紹介するなどした結果、数値が向上したとの報告があり、委員一同、子供のよさを

伸ばしていく教育が大切であることに改めて気づかされました。②の学校運営基本方針は校長より、細江小学校の「たからものことば（重点目標）を『スマイルハートいっぱい』とし、よさを伸ばしていく教育を通して『笑顔と思いやりあふれる学校づくり 優しく思いやりがあり、周りの人から好かれる人づくり』にしたいと話してくれました。委員からは「子供のよさを大切にし、伸ばし、笑顔あふれる学校にしてほしい」「学校の先生はすごい力を持っている。是非、頑張ってもらいたい」などの意見が多く語られ、出席した委員全員が、『学校基本方針』について承認しました。校長が掲げる『笑顔と思いやりあふれる学校づくり』をするには、学校の力だけではできません。保護者や地域の人たちの協力が必要です。学校を支援し、共に子供を育てるためにコミュニティ・スクールでは、「ボランティアネットワークづくり」に力を入れます。ご協力をお願いします。